

松阪 人材交流や課題解決

医療機器6社連携

医療機器部門のある松阪市内の中小企業六社が八日、課題解決や人材交流を進めるため、企業間連携を



松阪メディカルメンバーズの発足式に出席した参加企業の代表者ら（松阪市大口町で

ふらや本店
光倫会館

心をつなぐ
家族葬

火葬プラン 22万円～(税込)

四日市光倫会館(桜・富田)
☎0120-114248

津光倫会館
☎0120-248317

ーム「松阪メディカルメンバーズ(MMM)」を設立した。

参加するのは、いずれも市内に本社や拠点を持つ岩崎工業、オクムラ、サカキI&Eワイズ、橋本電子工業、三重化学工業、三重金属工業の六社。

コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻など不安定な情

勢に対し、力を合わせて対応しよう」と今春、三重化学工業が各社に呼び掛けた。今後は二カ月に一度集まり、社員や技術の交流を図る。将来的には県内の病院や三重大などとの連携も見据えるという。

八日に市内であった式典には参加企業のほか、市や県の関係者ら約十五人が出席。MMMのリーダーを務める岩崎工業の家根谷武常務取締役(五七)は「中小企業が研究開発するには人材や費用面で限界がある。六社集まることで、足し算を掛け算にしたい」と話した。竹上真人市長は「医療機器産業は市の成長産業。全力で支援していきたい」とあいさつした。(谷口武)